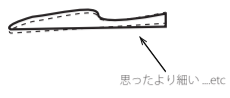


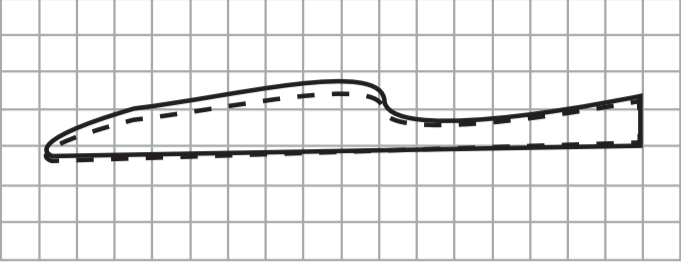
①皆が使っている工業的に作られたスプーンを記憶で描いてみよう。

正面

例 ナイフ


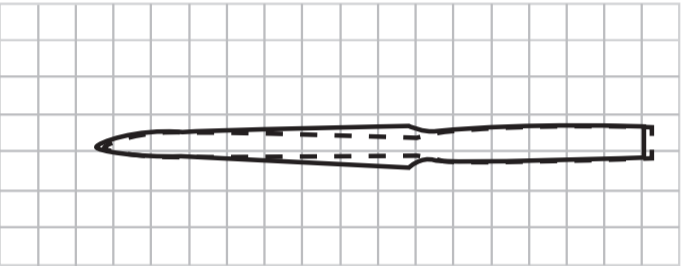


思ったより細い...etc



横

例 ナイフ

- ② ①で描いた図に実際のスプーンをみて違ったところを **赤** で描き足そう。
- ③ ①と②では何が違ったかな？違ったところを余白に言葉で書いてみよう。  
(実線—② 破線—③)



④これは石匙いしさじといわれる縄文時代に作られたスプーンです。もしあなたが今日の夕食にこれを使うとしたらどうでしょう？カレーを食べると想定して、このスプーンのどんなところが使いづらいか述べて下さい。

例：石で出来ているので重くて手が疲れる

※最近の学者さんの見解では、石匙とはいうものの、実際には食べ物などを擦り切るようにして使っていたそうです。匙というより、包丁の方が近いようです。



説明図



⑤スプーンの皿の部分は先が尖って奥が深くて広いたまご型が多いです。食事をする時を思い浮かべて、たまご型の優れている点を見つけて書きましょう。

【生徒たちの解答例】

- 口の中に入れやすい、かつ食べ物を広い部分に溜められる形。(奥の方は喉に近いので小さい)
- アイスなどの硬いものを食べる時に先が尖っていた方が刺しやすい。
- 色んな曲線があるので、小さい皿から大きい皿の曲線に対応できる。



説明図

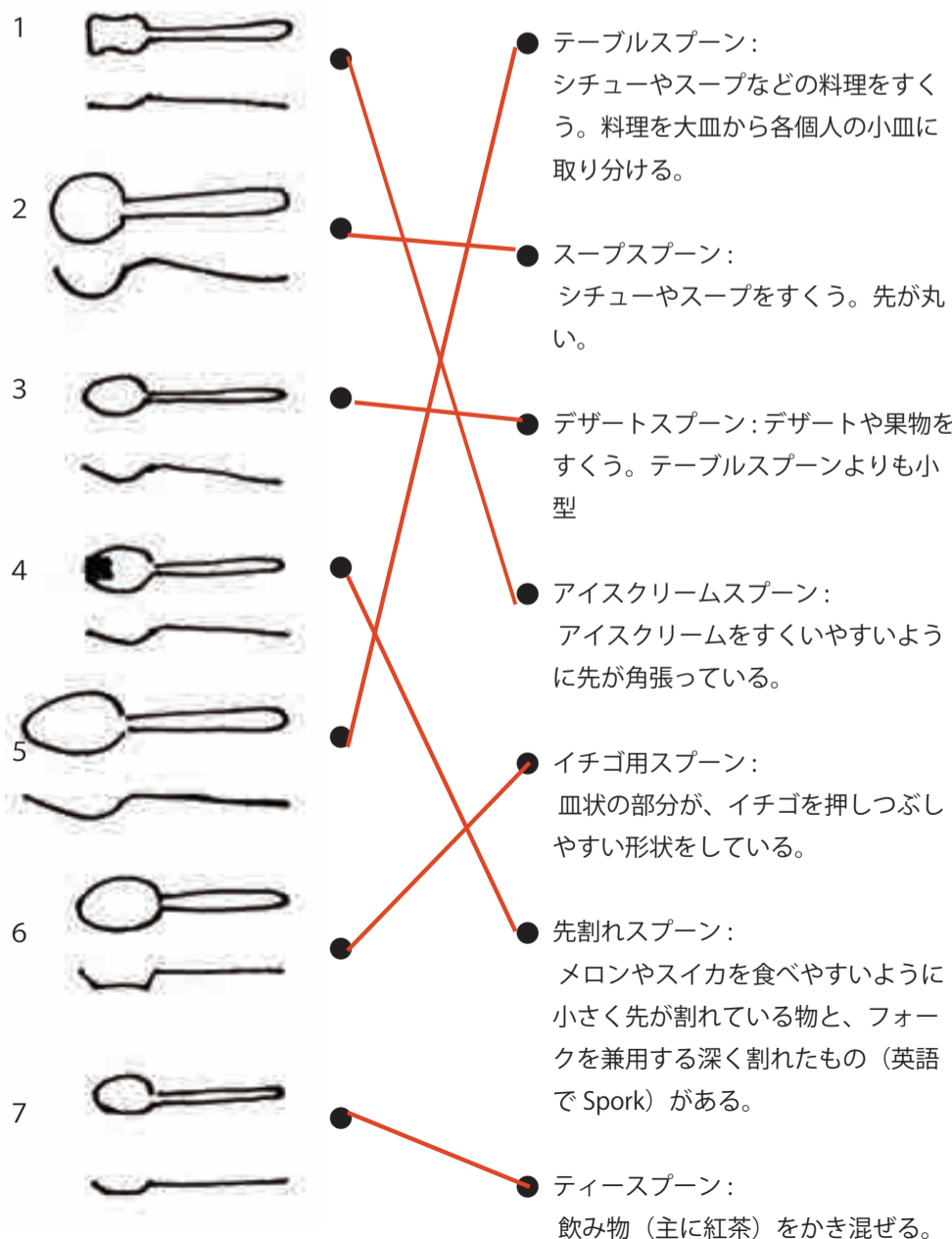


⑥食事用のスプーンを横からみると、柄と頭の角度が違い、くの字のようになっていることが多いのは何故でしょう。食事をする時を思い浮かべてその理由を見つけて書きましょう。

【生徒たちの解答例】

- お皿のフチにひっかけやすい。
- 手で持ったときに皿の部分が机と平行きみになる。
- 深いお皿の底にあるもの
- 机に置いたとき取りやすい。

⑦スプーンの写真とスプーンの説明を見て、合うものを線で結んでみましょう。



1 テーブルスプーン：シチューやスープなどの料理をすくう。料理を大皿から各個人の小皿に取り分ける。

2 スープスプーン：シチューやスープをすくう。先が丸い。

3 デザートスプーン：デザートや果物をすくう。テーブルスプーンよりも小型

4 アイスクリームスプーン：アイスクリームをすくいやすいように先が角張っている。

5 イチゴ用スプーン：皿状の部分が、イチゴを押しつぶしやすい形状をしている。

6 先割れスプーン：メロンやスイカを食べやすいように小さく先が割れている物と、フォークを兼用する深く割れたもの(英語で Spork)がある。

7 ティースプーン：飲み物(主に紅茶)をかき混ぜる。